助成事業細目	スポーツ活動推進事業								
ヴルルサボルロ	スポーツ教室、スポーツ大会等の開催								
事業名	多世代市民参加型ランニング教室の開催事業								
実施した事業の成果	当事業を実施する目的は、ランニング教室を定期的に実施することにより、地域住民の体力を向上させることであった。また、小学生から中高年までが、同時に活動を行うことにより、幅広い年齢層においてコミュニケーションを図ることも狙いであった。2013年の4月(初回は4月1日)から活動を始め、2014年の3月末(最終は3月31日)までの間に、44名の登録(途中休会・退会者も含む)があり、9歳以下(4名)、10代(3名)、20代(4名)、30代(3名)、40代(15名)、50代(10名)、60代(5名)、の各世代が在籍した。その内、2組が夫婦、4組が親子での登録であった。44名あった登録者の内、34名が何らかのマラソン大会へ参加することができた。当教室へ参加するまで、ほとんどランニングの経験がなかった参加者もトレーニングを経て、マラソン大会に出場・完走することができた。また、以前からの参加者においては、ランニング距離を増やし、初めてのハーフマラソンやフルマラソンに挑戦した参加者もあった。フルマラソンにおいては、地元奈良マラソンをはじめ、10大会に延べ33名が出場(全員完走、初マラソン3名含む)することができた。このことから全参加者が共通して、教室で適切なトレーニングを積むことにより、ランニングにおける順調な体力の向上・競技力の向上があったと考えられる。中には、国内トップクラスの大阪国際女子マラソンに出場・活躍する参加者もあった。また、教室の参加者で、多世代混合のチームを組んで駅伝に出場、マラソン大会参加後に食事会を行うなど、会員相互及びスタッフとの親睦を深めるための行事を行えたことも成果であった。								
実施した事業に対する評価	今回実施したランニング教室は、「多世代市民参加型」と称して、平日午後に週4日活動を行った。20歳代~50歳代をターゲットに、仕事を持っている人でも、家族で参加できるよう時間設定を行って実施した。その結果、大人の参加者の内、8割以上が何らかの仕事を持っており、仕事後に親子や夫婦で参加する家族もあった。9歳以下から60歳以上までの各世代の登録者があった結果から、多世代市民参加型と称するに相応の活動が行えたのではなかろうか。また、1年間の教室開催期間中、活動中には大きな事故等が発生せず、安全に活動を行うことができた。ただ、脛骨疲労骨折を起こした参加者が1名あった。当教室に週に3~4回参加している参加者であったので、慢性的な疲労蓄積も要因の一端と推測される。参加者の状態を把握し、指導することができていれば未然に防げたケガであったかしれず、事業目的の一つである管理面という観点からのサポートが不足した形となり、指導者側としては悔いの残る1件となった。また、当教室を参加者からも評価してもらうため、参加者に任意で無記名のアンケートを取ったところ17名から回答を得ることができた。「活動内容について」、「活動時間について」、「スタッフの指導について」の3項目を設問し、それぞれ「とても満足している」、「満足している」、「だちらともいえない」、「あまり満足している」、10名が「満足していない」の5段階で評価してもらった。その結果、「活動内容について」では、7名が「とちも満足している」、10名が「満足している」と答え、17名全員が「満足している」以上の回答となったが、2名が「どちらともいえない」、5名が「とても満足している」、9名が「満足している」を答え、14名が「満足している」以上の回答となったが、2名が「どちらともいえない」、6名が「満足している」、5名が「満足している」、5名が「満足している」、「スタッフの指導について」では、7名が「とても満足している」、6名が「満足している」、第項目の回答の大半が「満足している」、「とても満足している」であったことから、参加者側から高評価を得ることができ、当事業が適切に実施されたと考えられる。会費収入においては予定していた額を上回ることができ、支出は予定していた額よりも少なく抑えることができたので、収支の面でも適切に運営できたと言えるだろう。以上のことから、概ね計画通りに事業を終えることができ、当事業の目的を達成できたと考える。								
	加)を目標とする。 め、目標数を下回る結果となった。 [実施事業の内容]								
実施した事業の 内容 (種目・期間・場 所・対象者等)	開催期間・開催日	平成25年4月1日から平成26年3月31日まで							
	主催者			・カール20年の方が日よく ほ人ならスポーツネットワーク					
	二世日 開催場所	奈良市鴻ノ池運動							
	事業の内容	月曜日・火曜日・木曜日・金曜日の週4回(年間189回)活動を行った。参加対象者は小学1年生以上とし、年齢の上限は設けなかった。健康づくり・ジョギング・マラソン・ジュニアの4コースを設定し、健康づくりコースではストレッチやウォーキングなどの軽運動、ジョギングコース、マラソンコースではジョギングをはじめとするさまざまなトレーニングを行い、それぞれの目的に応じた体力向上・競技力向上を目指した。ジュニアコースでは、小中学生を対象とし、長期的な視野で基礎体力の向上を図った。							
	開催期間内の事業(大会・ 教室等)の実施回数	189	回						
	平均参加人数	11.46	人	総参加人数	ل	2166	人		
	平均女性参加人数	7.01	人	平均女性参加	割合	61.17	%		
	平均障がい者参加人数	0	人	平均障がい者参加	加割合	0.00	%		
	世代別参加者	☑ ~19歳 ☑	20~39点	₺ ☑ 40~59歳	✓	60歳~			
備考									